

平成28年度 第2回大崎上島町総合教育会議 議事録

1 日時 平成28年12月21日(水) 午後1時30分～午後2時30分

2 場所 大崎支所302会議室

3 出席者 (構成員)

大崎上島町長 高田 幸典

大崎上島町教育委員会

教育長 出口 一伸

教育長職務代理者 北山 博子

委員 幸家 大

委員 藤原 龍秀

委員 岡本 康史

(構成員以外)

大崎上島町教育委員会

教育課長 福政 千鶴子

事務局職員 2名

4 傍聴人 なし

5 会議内容

午後1時30分開会

(開会)

教育課長

ただいまから、平成28年度第2回大崎上島町総合教育会議を開会いたします。出席されております構成員は6名でございます。本日の日程は配付しておりますとおりです。資料につきましては、次第にクリップ止めしたものと、平成28年度教育推進プラン、平成27年度「大崎上島町学」の取組、大崎上島町教育大綱、平成29年度大崎上島町幼小中英語教育活動推進プログラム(案)となります。本日の会議は、構成員と教育委員会事務局より3名出席しております。大崎上島町総合教育会議開会にあたり町長からあいさつをお願いいたします。

(町長あいさつ)

高田町長

第2回大崎上島町教育総合会議への出席ありがとうございます。平素は義務教育を中心として町の教育推進にご尽力いただきまして感謝を申し上げます。小学校の基礎基本定着調査におきまして、県下でも大変良い成績を修められており、また、高校の魅力化につきまして、来年度は県外からの入学の見込みがあります。いい方向に行っているのではないかと思います。この流れを本物にして、教育の島として県内、県外にアピールできたらと思っております。今後ともみなさんと一緒に取り組んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

教育課長

ありがとうございました。これより議事進行は、高田町長にお願いします。

高田町長

議事を進めさせていただきます。協議第1平成29年度教育の施策についての①大崎上島町教育推進プラン及び「大崎上島学」の取組につきまして、事務局より説明をお願いします。

出口教育長

ご説明させていただきます。お手元にあります大崎上島町教育大綱につきまして、昨年度策定し、これに基づいて教育を行なっております。生涯学習につきましては、従来どおり町民の生涯にわたる学習活動を支援、推進することとなります。ただ今からご説明させていただきますのは、平成28年度大崎上島町教育推進プランです。平成29年度に向けて、新たに文部科学省が示される学習指導要領を踏まえて、学力向上部会担当校と連携をしながら、教育活動を行っていきます。平成28年度版で改正を行うところにつきまして、ご説明します。3頁の就学前教育の充実の、英語活動を開始しますとありますが、今年度開始しておりますので、表現が変わります。次に豊かな心の育成ですが、グローバルマインドの涵養とコミュニケーション能力の向上で、小4児童のグローバルキャンプを記載しておりますが、後ほどご説明します英語活動推進プログラムに従ったかたちで記載されます。今年度初めて、グローバルキャンプを実施し、多くの課題、反省点がありますので、それらを踏まえての記載になります。4頁の確かな学力の育成ですが、最後の英語科担当教員とALTの連携による系統的な英語教育の推進（グローバルマインドの育成）ですが、これにつきましても英語活動推進プログラムに従った記載になります。推進委員会の設置に向けて準備をしており、年明けには、英語活動についてより具体的なものができ、それらが加わってくると思います。信頼される学校づくりでは、主体的な学びに対話的な学びと深い学びが加わります。また地域に開かれた教育課程では、学校の教育目標を地域の方と共有をして、協力して子どもを育てる地域のあり方を進めると新学習指導要領に従った記載になります。最後の推進体制ですが、教員

が日常的に連携しやすいように再検討します。

「大崎上島学」の取組ですが、各学校ごと、学年ごとに学習しておりますが、来年度に向けて、新しい体験型学習を取り組めるよう検討します。

高田町長

ただ今、事務局から説明がありましたが、委員のみなさま、何かありませんか。

北山委員

今年度、大崎上島学をどのように進めているのか、活動を見せていただいています。2月に大崎上島学について、発表する機会がありますので、発信し、アピールしたいと思います。

高田町長

他にありませんか。

出口教育長

ご存知だと思いますが、本町で進めています、ふるさとの課題を発見し、解決していき、将来自分のふるさとにどう取り組んでいくのかという学習が、高評価をいただき、今月は視察を2件受入れしました。今後もより一層充実させていきたいと思っています。

高田町長

幼小中連携についてですが、半分は私立幼稚園に通園している現状がありますので、教育委員会として、関心を持って、一緒に輪に入れ就学前教育を行うべきだろうと思っておりますが、いかがでしょうか。公立は、いろいろな取り組みを進めていますが、足並みをそろえることが大事だと思います。

北山委員

私立との連携を図ることは良いことだと思いますが、難しいところもあります。

高田町長

連携は、一緒に良い教育を行っていくということですから、町としても支援していきたいと思えます。

岡本委員

一般的には、私立の方がこういった特色ある教育に力を入れていると思います。発展的で枠にとらわれない教育を進めていかないのかなと疑問に思えます。

高田町長

幼稚園は、幼稚園教育要領を基本に取り組んでいるわけですから、公立私立も同じだと思いますが、私立は運営の難しさはあると思います。

岡本委員

幼小中の連携が取れる状況であれば、一緒に進めていくべきだと思います。

北山委員

以前東野小学校に勤務をしていたとき、私立幼稚園長に学校評価委員として学校に入っていたいただき、連携を図っておりました。

連携は必要だと思います。

高田町長

連携をしながら、意見交換をし、互いのレベルが高められればと思います。

都会のように、私立が特色のある展開ができるかといえば、資金や経営面等難しいところがあると思います。お互いの知識を出し合って高めあっていくことは必要だと思います。

出口教育長

昨年ご指摘をいただき取り組みをしました。今年度、英語教育活動推進プログラムの中に入っただき、月2回の英語活動を行っており、来年度はさらに充実する予定です。

賛同していただければ、連携プロジェクトに私立幼稚園も位置付けて、連携教育推進委員会にも入っただきことがいいと思います。

高田町長

お互いが連携、交流、意見交換をしながら、就学前教育を高めていけばいいなと思っています。

他に何かありますか。

(質疑なし)

高田町長

大崎上島学ですが、視察に来られるということですが、保護者以外の町民は理解をする機会はあまりないのかなと思います。

出口教育長

地域に出て、教育内容を説明させていただくということで、産業文化祭で子供たちが発表をしております。大崎上島学を知っていただくために、今年度、全戸に冊子配布を予定しておりましたが、予算執行の段階で難しくなったということがありました。町長が言われますように、大崎上島学の内容、成果を発表する場を作って、町民の方に知っていただき、みんなで作っていくんだという意識を持っていただければ一番いいと思っております。

北山委員

大崎上島学を知っていただくのに、東野及び木江小学校では学習発表会で2学年が取り上げて発表しております。地域の方もこの地域にこんな話があったのか、そういう所があったのかと気づかれておられると思います。東野小学校では、しおりやおすすめマップを地域の方に配っておられました。

高田町長

大崎上島の歴史や産業を知ることは大事ですが、子どもに課題解決力が身についており、確かに力がついているなど地域の方に理解してもらうことが大事です。これは日頃の子供たちの行動から感じるのだと思います

他にありませんか。

(質疑なし)

高田町長

それでは、②大崎上島町幼小中英語教育活動推進プログラムにつきまして、事務局より説明をお願いします。

出口教育長

教育委員会議では、第1案を説明させていただきましたが、その後、英語担当教諭等と再検討し、最終的な案を作成しました。特にALT3名配置につきましては、大きな進展だと思います。GL校ができるということで、要望を受け、大崎上島町教育推進プランにグローバルマインドの育成を取り入れました。本町は、コミュニケーション能力の英語の力が低いということもあって、英語教育に特化したプログラムを作って子供たちに力をつけていくということで作成をしました。ALT増員を踏まえて、教育課程の時間数変更、小学校の英語教育・活動のガイドライン、授業基本スタイルを加えました。指導体制の大崎上島町英語教育活動推進協議会は1月に設置し、開催する予定です。また実用英語技能検定ですが、6年生に4級、中学校卒業までに準2級を取得と書いてい

ますが、今回は3級を目途に小学校6年生及び中学校3年生全員が受検し、検定料を町が全額補助します。どの程度技能が身についたか結果を判定していこうと思っております。年度ごとに町長部局に予算的なものをお願いし、前向きな形で進めていけたらと思います。次のホームステイは、今後の目標であります。来年度から各幼小中で進めていくことになっておりますが、ALT配置の関係で、2学期からになります。

高田町長

他にありますか。

(なし)

高田町長

ALTの週の実数はどのくらいになりますか。

出口教育長

勤務時間は、週35時間です。授業時数は、14時間から18時間になると思います。

高田町長

公民館教室の英語についても引き続き行う予定ですか。

福政教育課長

はい。引き続き行います。

高田町長

小学校の英語については、楽しんでやっていますか。

出口教育長

今年度から幼稚園で英語活動を始めたのですが、小学校についてもALTは楽しい英語活動展開をしてくれており、保護者から良い評価をいただいております。

高田町長

英語活動は私立幼稚園にも行いますか。

出口教育長

公立幼稚園と同じように行う予定です。

高田町長

他にありますか。

(なし)

高田町長

それでは、議題（２）就学前教育のあり方についてに移ります。

先ほど申し上げたとおり、私立幼稚園を含めた連携を図って、教育の質をあげていただきたいという思いがあります。資料の子供の数をみましても、この体制でいつまでもというのは、難しいのではないかと思います。公立を今の体制で行うと幼稚園教諭の採用をしなくてははいけません。採用すると定年までの４０年間雇用するということになり、非常に難しいと思います。そういったことを考えますと、これからの就学前教育の体制を含めてどこかの段階で整理をしなくてははいけないと思います。今、就学前教育の課題があるとすれば、それらを克服しながら、再編はしなくてははいけないだろうとっております。公立を１つにし、３園でやっていくのがいいのではないかと考えております。それに対して、保護者の様々なご意見があるのはわかっておりますが、長い意味合いで見たとき、いたしかたないのではないかとっております。皆様方のご意見をお聞きしたいと思っております。今後しっかりと議論をした上で、方向性を決めていきたいと思っております。

幸家委員

平成２７・２８年度の入園状況を見ますと、ほぼ変わりませんが、今後変わるとすると協議をしなくてははいけないと思っております。

高田町長

体制としての課題は、先ほど言わせていただきましたが、教育的課題があるとすれば、どのように解決するかは可能だと思っております。

北山委員

子供の数が少なくなる中で、４つの園があるのはなかなか大変だろうと思っております。先ほど町長が言われた長期的なことを考えると整理しなくてははいけないと思っております。

高田町長

現在、木江幼稚園の教諭は何人ですか。

北山委員

２人です。４歳５歳児を複式で行っております。教頭職とあわせてですので、大変だと思っております。子供たちは、よく育っていると思っております。

出口教育長

教育的な課題とすれば、教育要領の集団の中で自己の人格形成の場をつくっていくとありますが、現状ですと10人未満ということで、1つになればより多くの集団の中でいろいろ事が身につっていくと思います。町民の要望は3年保育を残してほしいとありますので、現状の木江幼稚園と大崎小学校の連携はどうか、通園バスをどうするか等課題があります。教育内容については、もっと協議をしながら進学する小学校と日頃から連携がとれる仕組みを考えていくことが必要だと思います。

高田町長

小学校との連携というお話がありましたが、大きな市町では、複数の就学前教育機関から入学しますから、連携についてはできないと思います。

出口教育長

本町は、教育推進プランの幼小中連携で、子供を育てていく大事な要素として位置付けております。小1ギャップ解消につながっていると思います。

高田町長

現在は、私立幼稚園の認知度がまだ低いのか人数が少ないですが、今後の評価次第だと思います。

出口教育長

再編成については、やむを得ないと思っております。町長が言われたとおり、今年度私立に幼稚園ができ、入園状況によって再編成の要素になるだろうと思います。

高田町長

教育委員会は幼児教育に関わってほしいと申しましたのは、そういったことも含めてです。それぞれのレベルを上げてほしいと思います。小さな町ですので、私立公立でなく、町の子供として、関わっていただきたいと思います。

藤原委員

私立幼稚園を含めた幼児教育に関して、責任を持つということですか。

高田町長

責任ではなく、お互いが高められるように交流、意見交換をしてほしいということです。

出口教育長

なかなか難しい面もあります。しかし、継続した働きかけはしていきます。

高田町長

私立幼稚園からも小学校へ入学しておりますから、働きかけは必要だと思います。
その他、就学前教育について、何かありますか。

出口教育長

町長としては、再編整備について、体制や財政的なこともありますけどどのように思われておりますか。

高田町長

現在の木江幼稚園は4・5歳児が複式ですが、15人いますので、考えようによっては異常な体制かもしれません。
今の体制ですと、2名採用しなくてははいけません。統合すれば1名採用し、複式でない体制をとるのが好ましいかもしれません。

藤原委員

公立幼稚園の統合は、反対ではありません。ただ3年保育は残していただきたいです。
現在、幼稚園は他の地域からも登園できますので、幼稚園教育を希望される保護者は選択できると思います。

高田町長

大崎幼稚園園舎を若いお父さんお母さん子供がいつでも行って、使っていただける場所にできたらいいなと思っています。若い保護者が集まれる場所がないという声を聴きますので、情報交換や遊具で遊べるようなコミュニティの場として活用ができればいいなと思っています。

出口教育長

子供を中心にした、いろんな話を自由にできる場ということですね。

高田町長

活用方法は、今後の状況によってみんなで考えていけばいいと思います。

北山委員

木江幼稚園で保護者アンケートを取った時に3年保育を希望されていたので、公立幼稚園は1つにし、さらに充実させて、小学校と連携できたらと思います。

高田町長

他にありませんか。

ないようですので、以上で協議は終了します。

3のその他に移りますが、何かありますか。

藤原委員

土曜日の新聞報道についてですが、新しく立ち上げられる協議会について、どのような組織なのか、教育委員会との関係はどうかをお聞きしたいと思います。

出口教育長

私の方で、問い合わせをさせていただきました。あとの教育委員会議で報告させていただきます。

高田町長

大崎上島でグローバル教育を展開しようという話になるのかなとは思いますが、できるだけ、みなさんの負担がないよういいものになればと思っております。できる範囲で、協力をしていただければと思います。

その他、何かありますか。

(なし)

高田町長

本日の議事は全て終了しました。

これをもちまして、第2回総合教育会議を閉会といたします。

午後2時40分閉会